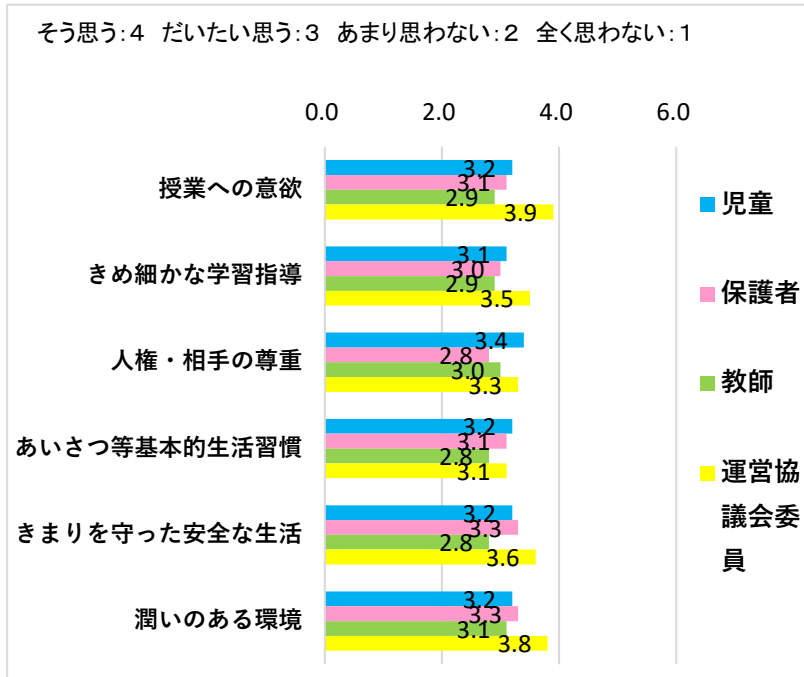


令和4年度（後期）学校評価結果

球磨村立一勝地小学校

1 児童・保護者・教師の共通項目比較



【後期口分析】

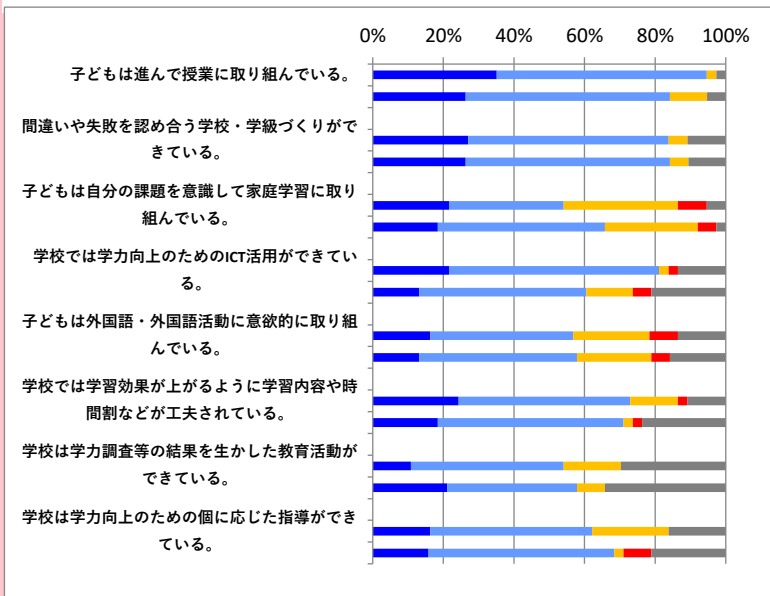
- どの項目も学校運営協議会委員からは比較的良好な評価を得ている。
- 「人権・相手の尊重」に保護者の課題意識が見られる。
- 「授業への意欲」「きめ細かな学習指導」「あいさつ等基本的な生活習慣」「きまりを守った安全な生活」について教師の課題意識が見られる。

2 保護者の評価

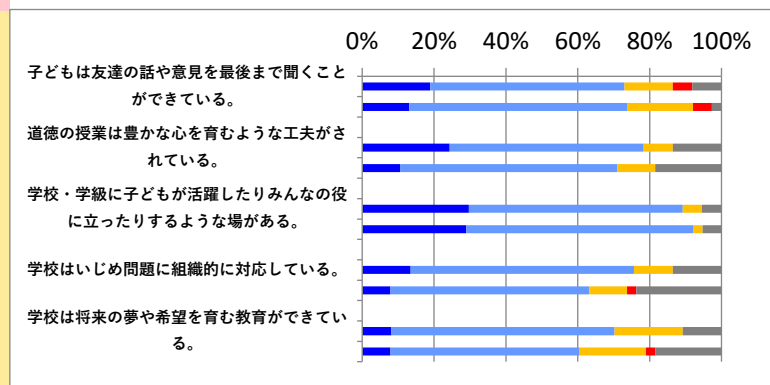
■そう思う ■だいたい思う ■あまり思わない ■全く思わない ■分からない

グラフ上段：前期 下段：後期

確かな学力



豊かな心

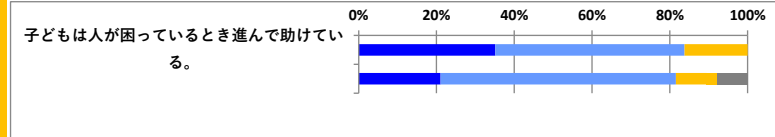
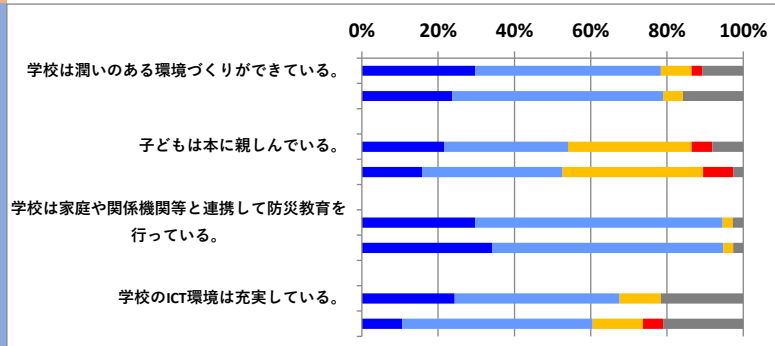
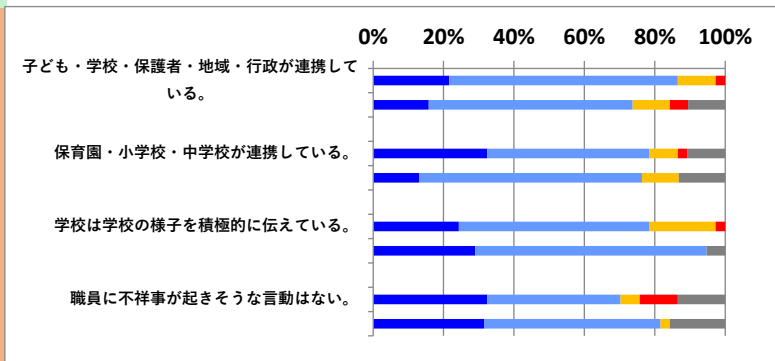
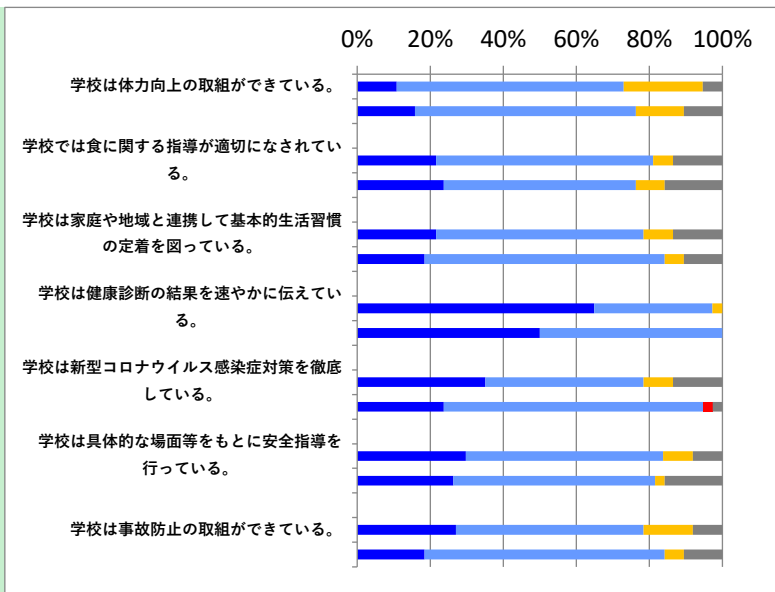


【後期口分析／■対応】

- 「進んで授業に取り組む」「間違いや失敗を認め合う」は肯定的評価が8割を超えている。
- 「家庭学習」「ICT活用」「外国語学習への意欲」「個に応じた指導」で「まったく思わない」の回答が多い。
- 英語を用いた楽しいゲーム等の活動を取り入れながら、意欲的に外国語に親しむことができるようにする。
- 授業や帰りの会等で、自らの課題に合った学習計画を立てさせ、それぞれに合ったドリル学習等に取り組ませて学習事項の定着を図る。

【後期口分析／■対応】

- 「最後まで聞くこと」に課題があるとの回答が多い。
- 相手の意見をまずは受け止める、そして自分の意見を言うというような聞き方や話し方を、授業を始めあらゆる場面で指導していく。



【後期口分析／■対応】

- 特に健康診断結果の通知については、高い評価を得ている。
- 新型コロナウイルス感染症対策に「まったく思わない」の回答がある。
- 新型コロナウイルス対策については、引き続き換気や消毒等の対策を徹底していく。

【後期口分析／■対応】

- 「子ども・学校・保護者・地域・行政の連携」では「まったく思わない」との回答がある。
- 更に地域の方をゲストティーチャーとして招いたり、地域に出向いて活動を行ったりすることで、学校の状況を積極的に知らせるとともに、関係機関とも連絡を密に取りながら、五者で連携していく。

【後期口分析／■対応】

- 「読書」「ICT環境」には「まったく思わない」の回答があり、特に本に親しむことに大きな課題が見られる。
- 「おすすめの本紹介」や昼休みの図書貸出の声掛け等、学校における読書活動を更に工夫するとともに、個人の読書状況を知らせながら、家庭と連携して本に親しむ機会を増やす。

【後期口分析／■対応】

- 比較的に肯定的評価が多い。
- 「思いやりの木」の取組やあいさつ運動等、あらゆる教育活動を通じて、今後も「思いやりの心」の醸成を図っていく。

4 要望等と対応

- ・いつも子どもたちのために良い環境を整えてくださりありがとうございます。これからも子どもたちが健やかに成長できるよう、よろしくお願いします。
- ・何か問題があった時、連絡下さりありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。何か問題が起きた時、すぐに対応していただき感謝しています。今後もよろしくお願いします。

- うれしいお言葉、ありがとうございます。今後もお子様一人一人の力を十分に伸ばしていけるよう、しっかり取り組んでいきます。
- 「分からない」の解答が多くありました。更に情報発信に努めるとともに、評価項目の見直しも行っていきます。